



8月11日は「山の日」

登ろう！学ぼう！



葦崎の自然と文化

平成28年から8月11日が「山の日」となり国民の祝日となりました。また、平成26年6月に南アルプスがユネスコエコパークに登録されてから2年がたちました。

最近では、自身の健康を考え登山を目的に葦崎に訪れる方が増えてきています。

ここで、本市が誇る自然あふれる山々に

ついて考えてみませんか。

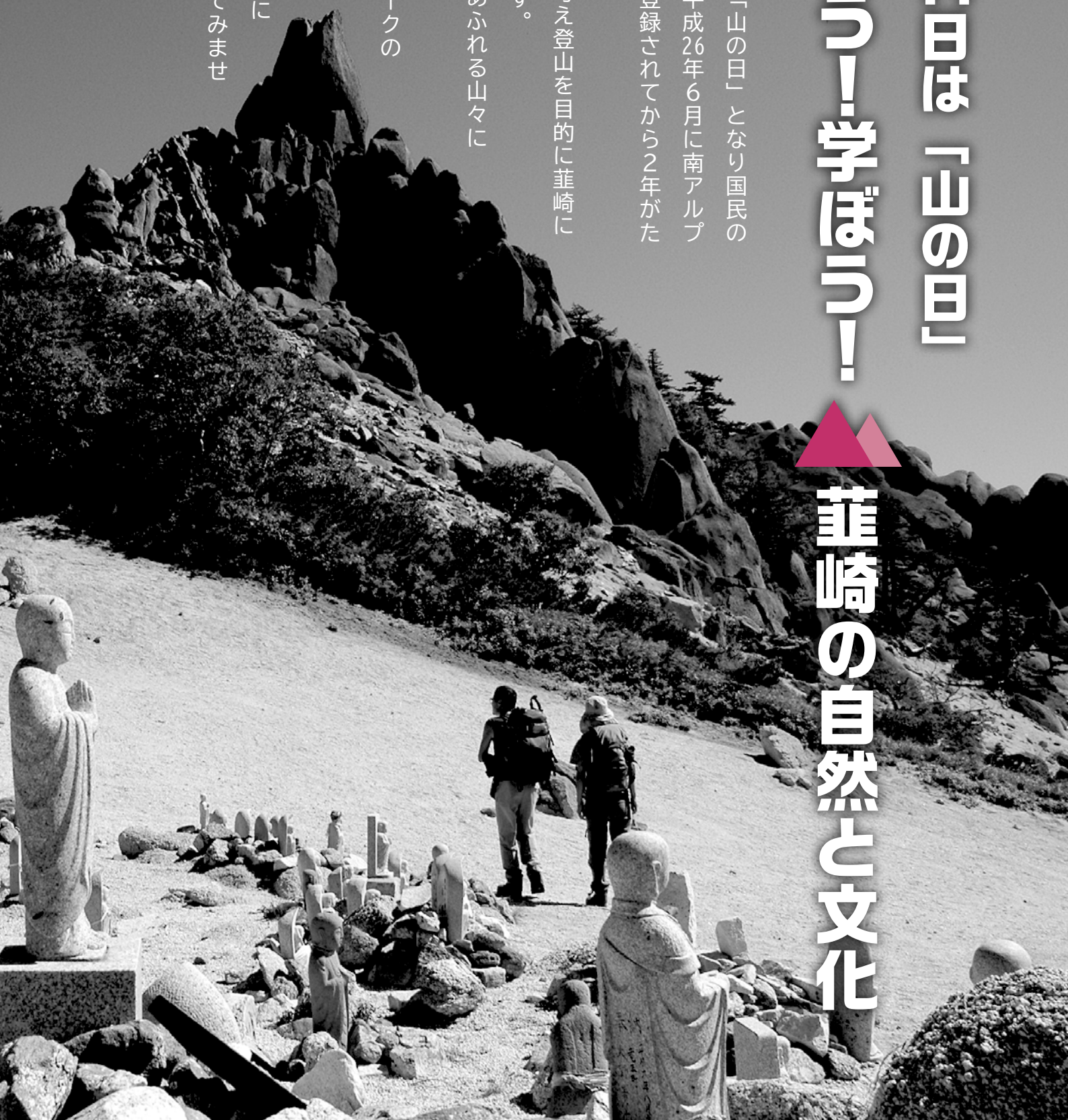
今月号ではユネスコエコパークの

南アルプスや葦崎の山々を

あらためて紹介します。

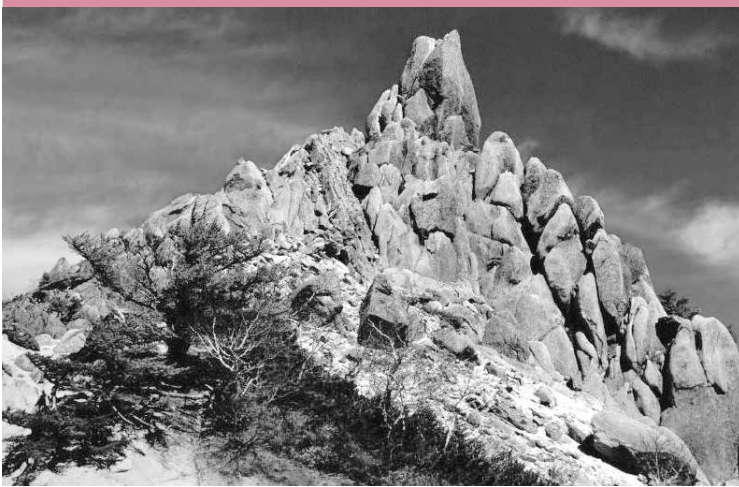
8月は皆さんも葦崎の山に

挑戦し、自然や文化に触れてみませんか。



韮崎市が誇る山々をご紹介します!!

鳳凰三山



地藏岳の頂上の様子

鳳凰三山は日本百名山にも選ばれており、古くは鳳凰山と呼ばれ信仰の山として開山されました。現在では地藏岳（標高 2,764m）、観音岳（標高 2,840.4m）、薬師岳（標高 2,780m）の三山を総称して「鳳凰三山」と呼ばれています。これらは、甲斐駒ヶ岳と同様に花崗石から構成され、地藏岳山頂の尖塔状のオベリスクに代表される岩塔や砂礫斜面などの独特な地形、岩山を形成しています。

地藏岳にある石地藏を 1 体を持ち帰り、家に祀っておくと子宝に恵まれるという言い伝えがあります。子供が授かったらそのお礼に石地藏を 2 体にして賽の河原に返すという風習がありました。一時は 100 体を超える石地藏があったと言われています。

山梨百名山の 1 つでもある、鳳凰三山の中腹に位置する甘利山（1,73.4m）は、甘利山グリーンロッジからの登山口から頂上まで 30 分程度で行くことができる手軽なハイキングコースとして親しまれています。

6 月中旬から下旬にかけて約 15 万株のレンゲツツジが山頂一帯を真紅に染め、初夏から秋にかけても季節の様々な花が咲き誇ります。また、山頂からは富士山をはじめ、八ヶ岳や鳳凰三山の大パノラマが広がります。

甘利山



甘利山から見る富士山とレンゲツツジ

茅ヶ岳



新府桃源郷からの茅ヶ岳

茅ヶ岳（標高 1,703.6m）は、山梨百名山の 1 つであり、「日本百名山」の著者である深田久弥氏終焉の山として知られています。登山口となる深田記念公園には、氏直筆の「百の頂に百の喜びあり」の言葉が刻まれた記念碑があります。

登山道の途中で、緩やかな坂から急坂に変わる地点に、「女岩」と呼ばれる巨大な岩が立ちはだかっています。現在では、落石等の危険により立入禁止となっており、女岩周辺を迂回するルートとなっております。

頂上からは、富士山や南アルプスの山々が一望できます。

ユネスコエコパークとは

ユネスコエコパークの正式名称は生物圏保存地域と呼ばれ、世界では120か国、669地域（平成28年3月現在）が登録されています。

ユネスコエコパークとは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）を目的として、ユネスコが開始した事業で、地域の自然と文化を守りながら、地域社会の発展を目指す取り組みのことをいいます。

日本では、1980年に『志賀高原』や『白山』、『大台ヶ原』、『大峯山』、『大杉谷』、『屋久島』、『口永良部島』、2012年に宮崎県の『綾』、2014年に福島県の『只見』、山梨県・長野県・静岡県の『南アルプス』の7か所が登録されています。

ユネスコエコパーク

3つの機能

自然を守りながら、地域社会の発展を目指すために、ユネスコから以下の機能を持つことが求められています。

① 保存機能 生物多様性の保存

人間の干渉を含む生物地理学的区域を代表する生態系を含み、生物多様性の保全上重

要な地域であること。

② 学術的研究支援

持続可能な発展のための調査や研究、教育・研修の場を提供していること。

③ 経済と社会の発展

自然環境の保全と調和した持続可能な発展の国内外のモデルとなりうる取り組みが行われていること。

ユネスコエコパーク

3つの地域

ユネスコエコパークの3つの機能を相互に強化する関係を築き、さらにこの機能を果たすための3つの地域を設定する必要があります。

① 核心地域

貴重な動植物の生息地を有し、国立公園の特別保護地区など、自然環境を守らなければならない一番大切な地域。

② 緩衝地域

人が関与する自然地域で、適切な保護や管理をしながら環境活動や、観光、レジャーなどに利用できる地域。

③ 移行地域

人が暮らしを営んでおり、自然を守りながら社会活動や企業活動により地域社会の発展を目指す地域。

韮崎市での主な活動

「韮崎市地域推進協議会」



南アルプスがユネスコエコパークに登録され、これを契機に、有識者や地域の関係者等で組織する地域推進協議会を設立しました。設立を記念し、昨年の5月に講演会を開催しました。

「甘利山クリーン大作戦」



甘利山の美しく豊かな自然を守り、大自然が私たちに与えてくれる「夢と感動」を次の世代に継承するため、市や甘利山倶楽部、ボランティアの皆さんにより毎年10月に草刈りなど清掃活動を実施しています。

甘利山倶楽部とは

私たち甘利山倶楽部は、甘利山に咲く花や植物をシカから守るためにシカ避けの柵を取り付ける等、甘利山の自然を守り、次の世代に残すための活動をしています。

甘利山というレンゲツツジが有名ですが、その他にも様々な動物や植物が生息しています。皆さんにも甘利山に足を運んでもらい、直接自然とふれあい、自然に對し関心を持つてもらい、自然の大切さを体験していただきたいと思います。そして、未来の子ども達に豊かな自然が残る甘利山の姿を見せるために、これからも活動していきます。



甘利山倶楽部の皆さん

国民の祝日『山の日』 制定記念事業

～世界で活躍するトレイルランナー 山本健一氏監修～

太陽の里・穂坂に“トレラン” コースがプレオープン



Sunrise Training 開催

韮崎市は世界文化遺産の富士山やユネスコエコパークに登録された南アルプス、日本百名山の著者・深田久弥氏終焉の地として知られる茅ヶ岳、ハヶ岳といった名だたる名峰に囲まれた、山岳景観に恵まれたまちであることから、国民の祝日「山の日」制定を記念して、穂坂自然公園内に1周約5kmのトレイルランニングコースを整備します。

8月11日には、韮崎市在住で、世界的なトレイルランナーである山本健一氏と一緒に緑豊かな森林浴を楽しみながら、コースを歩いたり、駆けたりするイベントを開催します！

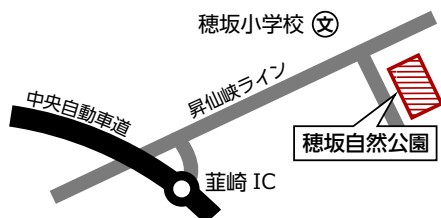
初心者の方でも十分楽しめますので、ぜひお気軽にご参加ください。

プレイベントのご案内

8月11日(木)

10:00 a.m 【受付／9:30】

穂坂自然公園



■参加資格

健康に自身のある方。小学生以下は保護者同伴で参加してください。

■参加料 無料（参加賞あり）

■持ち物 飲み物やタオル。その他必要なものは各自ご持参ください。

※新たに整備するトレイルランニング練習コースは、一部未完成のため、今回のプレイベントでは、既存の散策路を使用する箇所もあります。



Photo:Sho FUJIMAKI

今私たちにできること

韮崎市には、鳳凰三山や甘利山、茅ヶ岳などの山の他にも、新府桃源郷やわに塚のサクラなどの観光名所や、釜無川や塩川といった豊かな自然にあふれた資産がたくさんあります。これらの貴重な財産を守り、未来に受け継ぐためには、皆さん一人ひとりのご理解とご協力が必要です。そのために今私たちができることは何があるのでしょうか。山や川などの清掃活動といった直接的な行動だけでなく、普段の生活の中からも、自然環境を守ることはできるのではないのでしょうか。

8月11日が国民の祝日『山の日』となりました。これを契機に韮崎の自然や文化に触れ、これらを未来に残すために何ができるのかを考えてみませんか？